

原 の 子

(平成20年度 学校便り第17号 その2)

平成21年3月17日 (火)

沼津市立原小学校

平成21年度は、このような日課で学校教育活動が行われます。新学習指導要領移行措置により、各学年の授業時数が増えます。

	月	火	水	木	金		下校時刻(予定)
1年生	4	5	5	5	4	週23時間	4時間の日 13:40 下校 13:50 バス
2年生	5	5	5	5	4	週24時間	5時間の日 15:00 下校 15:10 バス
3年生	5	6	5	5	5	週26時間	6時間の日 16:05 下校 16:15 バス
4年生	5	6	5	6	5+クラブ	週27時間	クラブのある日 16:15 下校 16:25 バス
5・6年生	5	6	5	6	6含クラブ	週28時間	(4～6年)

平成20年度は、「家庭学習ノート」の使用により、子どもたちの学習習慣作りによい効果を上げてきました。更に、平成21年度は、基礎的学力の定着を図るため、帰りの会前の10分間を使い、「基礎学力定着時間」(仮称)として、子どもの力に合わせた学習に取り組みます。

○新学習指導要領の全面的な実施は平成23年度からですが、平成21年度から算数、理科を中心に新しい内容を一部先行して学習します。

算数(1～6年)、理科(3～6年)体育(1, 2年)の授業時数が増加します。

また、算数・理科に新しい内容が加わります。(新しい内容の例)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
算数	簡単な2けたの足し算引き算、時計の読み方	簡単な3けたの足し算引き算、時間の単位	重さの単位(t)、二等辺三角形、円、角	小数×整数、小数÷整数、立方体、直方体	ひし形・台形の面積、正多角形、図形の合同	縮図や拡大図、文字を用いた式(a, x)など
理科			風やゴムの働き	人の体のつくりと運動	水中の小さな生物	月と太陽

- ・新しい内容を学習するため、教科書会社が作成した「補助教材」(冊子)がすべての児童に配布されます。
- ・5・6年生の児童に「英語ノート」が配布されます。
- ・読解授業の副読本が配布されます。(沼津市全児童数)
- ・言語科の授業、道徳教育などを充実させていきます。

○「心を育む」ための提案として、文部科学省(本校)では、次の2点を推進していきます。

・「読み書きそろばん・外遊び」を推進します。

「早寝早起き朝ご飯」とともに、生きる基礎を養う活動を積極的に行うようにします。

・家庭で、生活の基本的ルールを作るようにしましょう。

家庭はすべての教育の出発点。携帯電話の使い方など、家庭で基本的なルール作りをしましょう。

◇本年度の教育活動について話し合っていたいただいた学校評議員会・学校関係者評価委員会のまとめを裏面に印刷しましたので、是非ご覧ください。